

## エポックス 910 ソフト

### 【製品説明】

- エポックス 910 ソフトは、柔軟性に優れた 2 液混合型のエポキシ樹脂パテです。亜鉛鋼板やプラスチックバンパー等の補修および塗装下地に適しています。

### 【特長】

- ① スチレンモノマーなどの有機溶剤を含有していません。(無溶剤)
- ② 主剤と硬化剤の混合比率は 1:1(重量比)です。
- ③ 常温での硬化乾燥性に優れています。
- ④ 亜鉛鋼板やプラスチックバンパーへの付着性に優れています。
- ⑤ 耐熱付着性・耐おもり落下性に優れています。
- ⑥ 硬化収縮が小さいので、ひずみの発生が少なく、肉やせがほとんどありません。

### 【使用方法】

- ① 下地処理  
素地を P80~P120 ペーパーで足付け研磨を行い、エアブロー等で研磨カスを除去し、シリコンオフ等で脱脂してください。  
素地がプラスチックの場合は、P180~P240 ペーパーを使用してください。
- ② パテの混合  
主剤(白色)と硬化剤(黒色)を 1:1(重量比)の比率で加え、ヘラ等を使用して均一になるまで十分に混合してください。
- ③ パテの塗布  
最初にしごき付けるように塗布し、素地のペーパー目にパテを十分に馴染ませてから、必要な厚さになるように塗布してください。可使時間は約 8 分(20℃)です。
- ④ パテの研削  
最初に P80~P120 程度の目の粗いペーパーを使用して粗研ぎを行い、次に P120⇒P180⇒P240 のように順次目の細かいペーパーを使用して仕上げてください。最終ペーパーの番手は、目的とする仕上がり状態に応じて選択してください。研削可能時間は約 30 分(20℃)です。

### 【使用上の注意】

- 主剤と硬化剤の混合比率が不適切あるいは混合度合いが不十分な場合、適正な性能が得られない可能性がありますので、注意してください。
- 冬場の低温時には鋼板へのぬれが低下し、付着性が低下する可能性がありますので、パテおよび被塗物を保温してください。

## 【製品仕様】

項目	条件	主剤	硬化剤
主成分		エポキシ樹脂	ポリチオール
外観	目視	白色ペースト状	黒色ペースト状
粘度	20℃	122Pa・s	197Pa・s
比重	20℃	1.39	1.52
混合比率	重量比	100	100

## 【性能表】

項目	条件	特性値
ヘラ付け性	官能試験	○
厚付け性	垂れない厚さ	最大 4 mm
キメ	パテ付け後	◎
ス穴	研削後	○
塗装仕上がり性	上塗り塗装後	○
可使用時間	20℃	7分 45秒
研削可能時間	20℃	30分
デュロメータ硬さ(タイプD) / 研削量	1時間 3時間 1日	70 / 1.5g 75 / 1.7 80 / 1.6
フェザーエッジの仕上がり性	20℃×30分後に P240ペーパーで研磨	○
耐熱付着性 ※1	180℃×30分加熱	◎
耐おもり落下性 ※1	デュポン式	1kg×20cm合格
反り	パテ膜厚:5mm / 0.5mmのSPCCに塗布	最大 3mm
付着性	プルオフ法	15.1MPa
引張特性	引張応力 引張ひずみ	22.0MPa 2.8%
曲げ特性	曲げ応力 曲げひずみ	33.7MPa 4.4%
平均熱膨張係数	20~30℃	$54 \times 10^{-6}/^{\circ}\text{C}$

※1 テストピースをP80ペーパーで足付け研磨後脱脂して使用。パテ付け1日後に試験。  
記載の特性値は実績値であり、保証値ではありません。

本製品が目的に適合するかどうか十分お確かめの上使用してください。